

# 2026年度 社会学部 履修登録の注意事項について

## 目次

### 全学年対象

1. [履修登録に関する注意事項](#)
2. [各種資格関係科目に必要な自由科目等の履修について](#)

### 2026年度入学生対象

3. [必修科目の履修について](#)

### 2025年度以前入学生対象

4. [クラス変更について](#)
5. [事前登録科目について](#)
6. [基礎演習Ⅰ・Ⅱの履修について（メディア専攻2年次生）](#)
7. [専門演習Ⅰ・Ⅱ（3年次配当）の履修について](#)
  - (1) [専門演習Ⅰ・Ⅱ（3年次配当）の履修要件](#)
  - (2) [春学期に「専門演習Ⅱ」を履修する場合について](#)
8. [卒業研究Ⅰ・Ⅱ（4年次配当）の履修について](#)
  - (1) [卒業研究Ⅰ・Ⅱ（4年次配当）の担当者について](#)
  - (2) [春学期に「専門演習Ⅱ」を履修する場合について](#)

## 全学年対象

### 1. 履修登録に関する注意事項

- 履修登録を行わなかった場合は、本年度の科目の履修・受験は認められず、受験の結果合格点を取得しても、理由の如何を問わず単位を認定できません。
- 履修科目は、当該年次配当科目および下位年次配当科目の中から履修してください。
- 1年次・2年次においては、できる限り履修制限の上限まで履修登録するように心がけてください。
- 既に修得した科目を再度履修することはできません。
- 履修制限を設けている科目があります。詳細は別掲「履修制限について」を確認してください。
- 先修条件がある科目（履修に際して科目修得が条件になっている科目---KAN—CAN！の学部要項を参照のこと）については、条件を満たしていなければ履修することができません。
- 自由科目及び資格取得に必要な他学部配当の授業科目など、修得しても卒業所要単位に算入されない科目がありますので、十分注意してください。  
※修得した単位の取扱については、大学要覧を参照してください。
- 各学年の履修制限単位は以下の表の通りです。

年次	履修制限単位
1・2年次	春学期・秋学期とも23単位以内、年間44単位以内
3・4年次	春学期・秋学期とも22単位以内、年間44単位以内

### 2. 各種資格関係科目に必要な自由科目等の履修について

教育職員・司書・司書教諭・社会教育主事・学芸員の資格取得希望者は、『KAN-CAN!学部要項』の「自由科目及び配当外科目（111 ページ）」のページを熟読のうえ、計画的に履修してください。履修の際は、シラバス等を参照し、Web履修登録画面の「時間割コードから登録」により、履修する科目の時間割コードを入力して登録してください。

また、教職課程及びその他の資格の取得についての説明をまとめたガイドブック「教職課程履修の手引き」を公開しています。

<https://www.kansai-u.ac.jp/kyoshoku/student/studyguide/index.html>

なお、教職・資格についての質問は、教職支援センター窓口で受付します。

## 2026年度入学生対象

### 3. 必修科目の履修について

以下の科目については、必修科目のため、事前に自動登録しています。

	必修科目	単位数
社会学	基礎研究Ⅰ・Ⅱ	各2単位
	社会学総論Ⅰ・Ⅱ	各2単位
	基礎社会学Ⅰ・Ⅱ	各2単位
	社会調査入門	2単位
心理学	基礎研究Ⅰ・Ⅱ	各2単位
	心理学総合研究Ⅰ・Ⅱ	各2単位
	入門心理学Ⅰ・Ⅱ	各2単位
メディア	基礎研究Ⅰ・Ⅱ	各2単位
	入門メディア研究Ⅰ・Ⅱ	各2単位
社会システムデザイン	基礎研究Ⅰ・Ⅱ	各2単位
	社会システムデザイン総論Ⅰ・Ⅱ	各2単位

## 2025年度以前入学生対象

### 4. クラス変更について

クラス指定のある科目については、WEB履修登録システムの「カリキュラム一覧から登録」から科目を選択し、指定されたクラスを確認し履修してください。ただし、**次の場合については、クラス変更を認める場合がありますので教務センターまで申し出てください。**

- ・所属専攻の必修科目とクラス指定のある科目が重複して履修できない場合
- ・同一曜限にクラス指定のある科目が重複して履修できない場合

また、一部の科目については自分でクラス変更が可能です。その場合は各自で変更後の科目登録を進めても構いませんが、**履修人数に大幅な偏り等が生じた場合はクラス変更を認めないことがあります。**

### 5. 事前登録科目について

次の科目については、事前に許可されたクラスで自動登録しています。

基礎演習Ⅰ・Ⅱ、専門演習Ⅰ・Ⅱ、初級心理学実験実習、中級心理学実験実習、申込・許可制科目

### 6. 基礎演習Ⅰ・Ⅱの履修について（メディア専攻2年次生）

2年次配当の必修科目（基礎演習Ⅰ・Ⅱ）について、他の科目と同様に同一年度内に同一科目を再履修することはできませんので注意してください。

### 7. 専門演習Ⅰ・Ⅱ（3年次配当）の履修について

#### （1）専門演習Ⅰ・Ⅱ（3年次配当）の履修要件

専門演習Ⅰ・Ⅱは、2027年3月末までに「基礎研究Ⅰ・Ⅱを修得していること」及び「卒業所要単

位 36 単位以上を修得していること」の2つの条件を満たしていなければ履修できません。所定の手続きを経て、専門演習Ⅰ・Ⅱの履修を許可されている場合でも、**成績発表の結果、先修条件を満たしていない場合は許可を取り消し、2027年度の履修は認めません。許可が取り消された場合は、2027年度の所定の期間に再度専門演習Ⅰ・Ⅱを申し込む必要があります。**

**なお、先修条件を満たしているにもかかわらず所属ゼミが決定していない者は至急教務センターまで申し出てください。**

## **(2) 春学期に「専門演習Ⅱ」を履修する場合について**

専門演習Ⅰを修得済である場合は、春学期に専門演習Ⅱを履修することができます（専門演習Ⅱを再履修する場合や学籍異動（休学等）等）。履修する際には、指導教員と相談のうえ、教務センターで別途手続きをしてください。

手続期間：2026年3月21日（土）～4月4日（土） 9：00～17：00【日曜・祝日除く】

場所：教務センター社会学部担当窓口（第2学舎1号館1階）

## **8. 卒業研究Ⅰ・Ⅱ（4年次配当）の履修について**

### **(1) 卒業研究Ⅰ・Ⅱ（4年次配当）の担当者について**

卒業研究Ⅰ・Ⅱは、専門演習Ⅰ・Ⅱと同じ担任者が2年続けて担当しますので、**卒業研究Ⅰ・Ⅱともに各自で同じ担当者のクラスを履修してください。**

### **(2) 春学期に「専門演習Ⅱ」を履修する場合について**

卒業研究Ⅰを修得済である場合は、春学期に卒業研究Ⅱを履修することができます（卒業研究Ⅱを再履修する場合や学籍異動（休学等）等）。履修する際には、指導教員と相談のうえ、教務センターで別途手続きをしてください。

手続期間：2026年3月21日（土）～4月4日（土） 9：00～17：00【日曜・祝日除く】

場所：教務センター社会学部担当窓口（第2学舎1号館1階）

なお、卒業研究レポートの提出についての詳細は、インフォメーションシステムでお知らせします。